

咲かそういち



法華宗オリジナル



『ご家庭仏壇用過去帳』・『宗章紋入り過去帳台』

頒 布 中



法華宗オリジナル『ご家庭仏壇用過去帳』は、表地の金襴に「鶴丸」の紋をデザインして織り込みました。

内容は、日蓮大聖人ご真筆を頂戴して謹製いたしました。特に扉の御曼荼羅は大本山鷲山寺に伝わるご本尊を揮写いたし、各日のお題目は大本山光長寺蔵ご本尊より謹んで抽出いたしました。また日蓮大聖人のご聖日や四大本山の開基聖人のご命日なども記して、今までにない法華宗のオリジナルとなっております。

『宗章紋入り過去帳台』は、法華宗宗章紋を二ヶ所に貼り付けた法華宗のオリジナルです。

檀信徒のみならず、信心増進の一助として、是非、この機会にお求めください。

頒布冥加料(送荷料込み)

◎『ご家庭仏壇用過去帳』6寸(たて約18cm)	3,500円
4.5寸(たて約14cm)	2,500円
4寸(たて約12cm)	2,300円
◎『宗章紋入り過去帳台』6寸用	6,500円
4.5寸用	6,000円
4寸用	5,800円

お申込みは、法華宗教化センターまで。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1
法華宗宗務院内 法華宗教化センター
電話:03-5614-3055 FAX:03-5614-3056

寺院・教会名

法華宗教化センター

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内 TEL.03-5614-3055

© 2007.7.1

信行の観心

先日、本屋さんにくくと写経に関する本がたくさん並んでいました。テレビなどでも番組として取り上げられ、近年写経が静かなブームになっているようです。

そもそも写経とは、法華経に説かれる「受持、読、誦、解説、書写」という修行のあり方のひとつで「書写行」にあたります。

妙法蓮華経・法師功德品に「この法華経を受持し、若しくは読み、若しくは誦し、若しくは解説し、若しくは書写せば、この人は当に八百の眼の功德、千二百の耳の功德、八百の鼻の功德、千二百の舌の功德、八百の身の功德、千二百の意の功德を得べし。この功德をもって六根を莊嚴して皆、清淨ならしめん」と説かれているように、お経文のごとくに修行するならば、私たちの眼、耳、鼻、舌、身（体）、意（心）の六つの根性を莊嚴（浄化）するという大変有難い功德をいただけるのです。

心掛けねばならないことは、日蓮大聖人が「それ仏道に入る根本は信をもて本とす」『法華題目抄』とお示しになられているように、私たちにはお題目を受持（信仰）することが最も大切な修行であり、仏に成るための正行は南無妙法蓮華経のお題目を唱えることなのです。

お題目をまず信じて（受持）、聞いて唱えて（読、誦）、唱えて聞かす（解説）という日々の修行を大切にしなければなりません。

その上で法華経の写経をすることによって、信心の増進、先祖供養の助行となるのです。

